

64列マルチスライス CT 装置導入のお知らせ



安心の医療の提供

低被ばく線量検査・高精細画像

救急医療への対応

短時間で軽負荷の検査・迅速な診断

様々な医療ニーズへの対応

金属の影響低減・3D画像・MPR(多断面)画像
心臓CT検査・血管と骨のフュージョン画像

当院では、刻々と変化する医療情勢に対応するため、2019年5月に64列マルチスライスCT装置を導入しました。本装置は医療被ばく制御技術を搭載しており、高精細な画質を損なう事なく、被ばく線量を抑え短時間に検査可能であり、患者様に安心の医療環境を提供します。

多列化により得られた高精細の画像は、各種の画像処理ソフトにより幅広い医療現場のニーズに対応し、臨床診断精度を高める役割を担います。

現在、心臓 CT 検査にも対応できるよう準備を行っています。



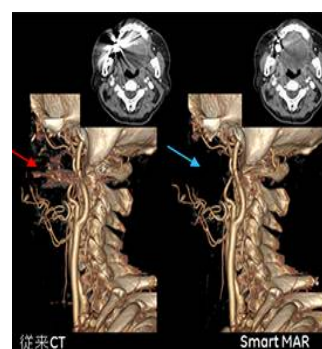
心臓CT画像



MPR(多断面)画像



血管・骨3Dフュージョン画像



金属補正・骨3D画像

今後は、本装置を活用し医療被ばくを可能な限り抑え、最適な画像情報を迅速に提供できるよう努めてまいります。